

平成29年 第11回 当別町教育委員会定例会議事録

日 時 平成29年10月20日（金） 午後4時00分  
 場 所 役場3階 中会議室  
 出席者 本庄教育長、武岡教育長職務代理者、白井委員、寺田委員、小林委員  
 出席職員 山崎教育部長、北村管理課長、小出社会教育課長、須藤子ども未来課長、村上管理課主幹、水谷管理課主幹、小川社会教育課主幹、三浦社会教育課主幹、高島学校教育係長、高田学校教育係主査、櫻田一貫教育係長、寺島子ども係長  
 傍聴者 2名

<p>【開会の宣言】 教育長</p>	<p>ただ今、委員全員出席しておりますので、これより平成29年第11回当別町教育委員会定例会を開催致します。</p>
<p>教育長</p>	<p>本会議に傍聴を希望する申し出がありましたので、これを許可しても宜しいでしょうか。                  （「異議なし」の声）                  傍聴を許可致します。                  暫時休憩致します。                  （傍聴者入室）                  再開致します。</p>
<p>【議事日程】 教育長</p>	<p>日程につきましては、各委員に配付しています日程表により議事に入ります。</p>
<p>【非公開案件】 教育長</p>	<p>お諮り致します。                  日程第1、報告第1号「臨時代理の報告について」は、教職員の人事異動内申についてでございますので非公開案件として審議したいと思っておりますが、ご異議ございませんか。                  （「異議なし」の声）                  異議なしと認め、非公開とすることに決定しました。                  暫時休憩致します。                  （傍聴者退室）</p>
<p>－ 以下 非公開 －</p>	
<p>教育長</p>	<p>暫時休憩致します。                  （傍聴者入室）                  再開致します。</p>

<p>【日程第 2】 教育長</p>	<p>日程第 2、報告第 2 号を上程致します。 提案の説明を求めます。 教育部長。</p>
<p>教育部長</p>	<p>(提案の説明) ただ今、議題となりました報告第 2 号当別町保育に関する条例並びに子ども・子育て支援法及び児童福祉法施行細則の一部を改正する規則制定につきまして、提案の説明を申し上げます。 本件につきましては、平成 29 年第 10 回当別町教育委員会定例会において、協議案第 1 号として提案、委員各位のご了解をいただきました、規則制定であります。 内容につきましては、「3 歳未満児第 2 子無償化事業」に係る利用者負担額改定などを行うための規則制定で、平成 29 年 10 月 5 日付けをもって制定されました。 よろしく、ご審議をいただきまして、ご承認をお願い致します。</p>
<p>教育長</p>	<p>ただ今、提案説明がありましたが、質疑を求めます。  質疑を打ち切り、報告第 2 号は原案のとおり承認してご異議ございませんか。 (「異議なし」の声) 異議なしと認め、委員全員の賛成を得ましたので、報告第 2 号は原案のとおり承認致しました。</p>
<p>【日程第 3】 教育長</p>	<p>日程第 3、議案第 1 号を上程致します。 提案の説明を求めます。 教育部長。</p>
<p>教育部長</p>	<p>(提案の説明) ただ今、議題となりました議案第 1 号当別町立西当別小学校・西当別中学校区域学校運営協議会委員の委嘱につきまして、提案の説明を申し上げます。 当別町立学校管理規則第 9 条及び当別町立学校運営協議会の運営等に関する規則第 5 条の規定に基づき、委員 21 名を委嘱するため、委員会の議決を得ようとするものであります。 よろしく、ご審議をいただきますよう、お願い致します。 なお、詳細につきまして、管理課長から説明致します。</p>

<p>教育長</p> <p>管理課長</p>	<p>管理課長。</p> <p>ご説明申し上げます。</p> <p>今回の当別町立西当別小学校・西当別中学校区域学校運営協議会委員の委嘱に関しまして、これまでの経過を申し上げますと、西当別地区の学校運営協議会の設立に向けて、6月20日、9月8日、10月11日の3回、学校運営協議会設置準備委員会を開催し、発足する学校運営協議会の規約、グランドデザインなどに関して、協議して参りました。準備委員会委員からは闊達な意見があり、また熟議を重ね、第1回目の学校運営協議会につきまして、11月20日に開催するという事で準備が整ったところです。</p> <p>このたびの当別町立西当別小学校・西当別中学校区域学校運営協議会委員の委嘱につきましては、議案書5頁から6頁までの別記に掲載しております石田洋三氏をはじめ21名の方々でございます。</p> <p>選任区分につきましては「当別町立学校運営協議会の運営等に関する規則」第5条第1項に「協議会の委員は、1の学校15名以内とし、法第47条の6第2項に掲げる者について教育委員会が任命する。」との規定に基づきまして、第1号は、対象学校の所在する地域の住民、第2号は、対象学校に在籍する生徒・児童又は幼児の保護者、第3号は、社会教育法第9条の7第1項に規定する地域学校協働活動推進員その他の対象学校の運営に資する活動を行う者、第4号は、その他教育委員会が必要と認める者により委員を構成しており、平成29年11月1日から2年の任期を「当別町立西当別小学校・西当別中学校区域学校運営協議会委員」として務めていただく予定でございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>教育長</p> <p>武岡委員</p> <p>管理課長</p>	<p>ただ今、提案説明がありましたが、質疑を求めます。</p> <p>町内会長は、この委員の中に入っているのでしょうか。また、地域住民とあるが、ビトエ地区とスウェーデンヒルズ地区が一人も入っていない。その理由はどのようなことでしょうか。</p> <p>一点目の町内会長につきましては、石田洋三氏が太美北町内会長です。ビトエ、ヒルズ地区については、準備委員会で決定した事項であり、当別太であるとか太美市街地の方を優先したいということから選任しているところでございます。</p>

武岡委員	スウェーデンヒルズから通ってこられているお子さんがかなりいらっしやるものと思いますし、この会は大事なものだと思いますので、この地域の方が一人も入っていないのは、おかしいと思います。準備委員会では話題にはならなかったのでしょうか。
管理課長	準備委員会では、ヒルズ地区、ビトエ地区の住民を入れるという話題は上がっていませんでした。今後運営委員会の中で、ヒルズ地区やビトエ地区の住民も入れて進めていきたいということであれば、委員の発令については、追加で行っていくという考えでおります。
教育長	今後の活動によっては、柔軟に増やすこともあるということです。
武岡委員	町内会長もできるだけ今後加えていただけるように、運営委員会でお話をしていただければと思います。
小林委員	学校評議員はどの方になるのでしょうか。
管理課長	学校評議員については、小学校の評議員として、石田洋三さん、大坪圭子さん、新森道博さん、山田佳秀さん、五十嵐京湖さん、中学校の評議員として、金子景次郎さん、袴田万紀子さん、曾川昭治さん、佐々木彦治さんです。
小林委員	当別地区の学校運営協議会と比べて、学校の先生が入っているということや人数など、構成が違いすぎると思います。教育委員会で調整すべきものだったのかどうかを含めて、なんとかできなかつたのでしょうか。
管理課長	両地区で人数に差が出てきたことについては、当別地区については、小さい組織からだんだん大きな組織にしていきたいという考えを持たれておりました。西当別地区については、スタートからこの組織で始めていきたいとの意向が強く働いたものです。結果、西当別地区が21名の委嘱となったところでございます。
白井委員	運営協議会の開催日程や内容については、ホームページ等で公開されるのでしょうか。
管理課長	現時点では、学校のホームページを利用して内容等の公表を行っていく予定でございます。

教育長	<p>質疑を打ち切り、議案第1号は原案のとおり決定してご異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p> <p>異議なしと認め、委員全員の賛成を得ましたので、議案第1号は原案のとおり決定致しました。</p>
<p>【日程第4】</p> <p>教育長</p>	<p>日程第4、議案第2号を上程致します。</p> <p>提案の説明を求めます。</p> <p>教育部長。</p>
教育部長	<p>(提案の説明)</p> <p>ただ今、議題となりました議案第2号平成29年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に掲載する当別町の結果報告につきまして、提案の説明を申し上げます。</p> <p>平成29年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に掲載する当別町の結果報告を「北海道教育委員会」に提出するため、委員会の議決を得ようとするものであります。</p> <p>よろしく、ご審議をいただきますよう、お願い致します。</p> <p>なお、詳細につきましては、管理課長から説明します。</p>
<p>教育長</p> <p>管理課長</p>	<p>管理課長。</p> <p>ご説明申し上げます。</p> <p>平成29年度 全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への当別町の結果報告の掲載につきましては、このほど、町内小・中学校の本調査にかかる結果の数値がまとまりましたので、この結果を掲載するにあたり委員会の議決を得ようとするものであります。</p> <p>掲載するフォーマットにつきましては、平成29年第9回教育委員会定例会におきまして、委員会の同意を得ていますが、掲載内容につきまして、ご説明致します。</p> <p>議案書の8頁の別記1が小学校、9頁の別記2が中学校の結果を掲載しております。</p> <p>はじめに8頁の小学校の掲載内容について、ご説明します。</p> <p>左上【教科全体の状況】になりますが、赤線が当別町、青点線が全道、黒線が全国となっております。レーダーチャートに示しているとおり、国語Aについては、「書くこと」が全国・全道平均より低い状況で、その他は、全国・全道平均とほぼ同じ。国語Bについては、「読むこと」が全国・全道平均より高い状況で、その他は、全国・全道平均とほぼ同じ。算数A</p>

<p>管理課長</p>	<p>については、ほぼすべての領域で全道平均より高い状況で、全国平均とほぼ同じ。算数Bについては、「図形」が全国・全道平均より高い状況で、「量と測定」が全国平均より低い状況です。</p> <p>次に、右側の【正答数が全国の下位約25%に含まれる児童の割合】になりますが、黄色の棒グラフが29年度、青色の棒グラフが28年度です。状況としましては、国語A、算数A、算数Bにおきまして、下位に位置する児童の割合が昨年度より増加しましたが、国語Bにおいては、逆に昨年度に比べ大きく減少したところであります。</p> <p>次に、その下の【平均正答率】になりますが、赤色の棒グラフが当別町、青色の棒グラフが全道、白が全国になります。状況としましては、すべての教科におきまして、全国・全道とほぼ同じ結果となっております。</p> <p>次に、中段の【児童質問紙調査】になりますが、質問項目に対して「当てはまる」と回答した児童が70%となっており、自分の考えを説明したり、友達の考えを聞いて、自分の考えを発展させるなどの言語活動を位置付けしたことなど、授業改善が進んだ成果と考えております。</p> <p>次に、右隣の【学校質問紙調査】になりますが、質問項目に対して「よく行った」との回答が100%となっており、各校とも成果や課題の共有が中学校と行われており、9年間で達成する児童・生徒像を明らかにし、具体的な改善の取組を推進することにつながったものと考えております。</p> <p>次に、下の【分析】になりますが、表の左側はレーダーチャートと質問紙調査の結果から分析したもの、右側は改善につながった内容を記載しております。</p> <p>次に、下の【学力向上策】になりますが、「教員研修」など4項目を基本とし、学校と連携を密にしながら進めていきたいと考えております。</p> <p>次に9頁の中学校の掲載内容について、ご説明します。</p> <p>左上【教科全体の状況】になりますが、国語Aについては、「書くこと」「読むこと」が全国・全道平均より低い状況で、その他は、全国・全道平均とほぼ同じ。国語Bについては、全国・全道平均より低い状況で、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が顕著に低い。数学Aについては、「関数」が全国・全道平均より高い状況で、その他は、全国・全道平均とほぼ同じ。数学Bについては、小学校と同様「図形」が全国・全道平均より高い状況で、その他は、全国・全道平均とほぼ同じです。</p> <p>次に、右側の【正答数が全国の下位約25%に含まれる児童の割合】になりますが、状況としましては、ほぼすべての教科で昨年度より増加し、特に国語Bにおいて増加した結果となっております。</p> <p>次に、その下の【平均正答率】になりますが、状況としましては、数学で全国・全道平均とほぼ同じ、国語は全国・全道平均よりも下回った。これは、下位に位置する生徒の増加が要因と考えております。</p>
-------------	---

<p>管理課長</p>	<p>次に、中段の【児童質問紙調査】になりますが、質問項目に対して「当てはまる」と回答した生徒が43.8%となっており、学校において習熟度別、少人数指導やTTによる指導など、わかりやすい授業を実践していることがうかがえます。</p> <p>次に、右隣の【学校質問紙調査】になりますが、質問項目に対して「よく行った」との回答が100%となっており、先生方が生徒の家庭での学習状況を見取り、個に応じた指導を進めるなど、日々の指導結果と考えております。</p> <p>次に、下の【分析】になりますが、小学校と同じく表の左側はレーダーチャートと質問紙調査の結果から分析したもの、右側は改善につながった内容を記載しております。</p> <p>次に、下の【学力向上策】になりますが、これも小学校と同じく「教員研修」など4項目を基本とし、学校と連携を密にしながら進めていきたいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>ただ今、提案説明がありましたが、質疑を求めます。</p>
<p>武岡委員</p>	<p>中学校の国語については、明らかに全国・全道平均より下回っているのですが、分析のところで記述がございません。プラス思考で書くということはいいと思うのですが、ここについての表記があった方がいいと思うのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>教育部長</p>	<p>この部分の北海道版の結果報告については、道教委からの要請もあり、当別町の良いところを掲載するとの考え方のもと作成しているところでございます。</p>
<p>武岡委員</p>	<p>町民の方には、北海道版に掲載したものとして、当別の結果だけ公表するのでしょうか。</p>
<p>教育部長</p>	<p>この報告書は、北海道のホームページにおいて、北海道の分析を行ったうえで、各市町村の状況が掲載されているものを閲覧できるようになっているものでございます。</p>
<p>管理課長</p>	<p>町のホームページには、掲載しないということです。</p>
<p>武岡委員</p>	<p>北海道版結果報告書の書き方としては、各市町村のプラスの面から見た分析ですといった文言があるのでしょうか。</p>

教育部長	北海道の結果報告とは別に、当別町におきまして、さらなる詳細な結果報告を分析し公表することとしております。この当別町版の結果報告書により町民の皆様にも、お知らせできるものと考えております。
武岡委員	小学校の学力が大きく上がった背景には、小学校の先生方の頑張りがあ るのでしょうけれども、家庭学習が非常に充実しております。この積み重 ねが非常に大きいと思います。
白井委員	学力向上策の中に、教員研修があり、I C T機器の活用研修があります。 全くパソコンを活用できない先生はいらっしゃるのでしょうか。
管理課長	パソコンを活用できない先生がいるとは聞いたことはありません。
白井委員	調べましたか。
教育部長	得意不得意を別にしてということでございます。中には不得意としてい る先生もいらっしゃるので、この研修で指導能力の向上につながるのでは ないかと考えております。
武岡委員	教員の中には、普段全く使っていないという先生もいるように聞いてい ます。I C Tには光と影があり、なんでも頼るのではなく、直接体験も大 事なことである。I C Tだけでは、実感を伴った理解につながらない。合 わせてお伝えしていただければと思います。
教育長	質疑を打ち切り、議案第2号は原案のとおり決定してご異議ございませ んか。 (「異議なし」の声) 異議なしと認め、委員全員の賛成を得ましたので、議案第2号は原案の とおり決定致しました。
【閉会の宣言】 教育長	以上で、本日の日程は、すべて終了致しました。 平成29年第11回当別町教育委員会定例会を閉会致します。
教育長	引き続き、事務局から報告・連絡等をお願いします。 ◆管理課長より説明 ○給食の異物混入について ◆社会教育課長より説明 ○上半期各種社会教育事業の実績について

教育長	<p>○こころのふれあい通学合宿 in 当別（第2部）について</p> <p>◆子ども未来課長より説明</p> <p>○児童虐待防止推進月間について</p>
教育長	<p>次回の定例会の日程ではありますが、平成29年11月22日（水）午後2時から中会議室での開催を予定していますので、宜しく申し上げます。</p> <p>以上で、すべてを終了させていただきます。お疲れ様でした。</p>

閉会 午後5時00分